

刺繡

福田喜重のわざ

工芸技術記録映画シリーズ

32

教育映像祭最優秀作品賞・文部科学大臣賞
文部科学省選定

この映画は、重要無形文化財「刺繡」の
保持者である福田喜重が、

日本の伝統工芸・刺繡の技術により、

訪問着「和（やまと）」を完成させるまでを

克明に記録したものです。

刺繡は、ただひたすら「針」針刺していく、

集中力と根気の必要な仕事です。

しかし、その技を組み合わせると

織りや染めにならない、刺繡独特の

表現も可能です。

映画の中で、刺繡の仕事に

情熱を傾ける福田喜重が

刺繡の技の世界について語ります。



企画◆文化庁

製作◆株式会社桜映画社

協力◆京都国立博物館

東京国立博物館

東京国立近代美術館

細見美術館

喜多院／高台寺／興福院

福田工芸染繡研究所

カラー 34分 記録

販売価格（消費税込）

16ミリ……………262,500円

VHS・DVD……………52,500円

（ライブラリー価格・団体使用権付）

10,500円

（個人価格）



刺繡

福田喜重のわざ

福田喜重

◆ふくだきじゅう

昭和7年京都府生まれ。昭和23年刺繡の名手である父の福田喜三郎に師事し、多くの繡法と各種の伝統的な刺繡技法を体得した。刺繡技法による表現の可能性を追求し、活発な制作活動を展開している。平成9年重要無形文化財「刺繡」の保持者に認定(人間国宝)。平成11年紫綬褒章受賞。



◆製作スタッフ

製作	山本孝行
脚本・演出	村山正実
演出補佐	山田和広
撮影	西山東男
撮影助手	森英男
	山屋恵司
照明	本橋俊男
ネガ編集	加納宗子
選曲	徳永由紀子
録音	荒井富保
	アオイスタジオ
タイトル	菁映社
現像	イマジカ
解説	杉本るみ

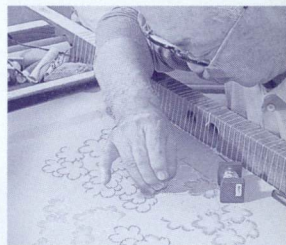
◆「和(やまと)」制作行程



新作の草稿を描く

新作の構想を練る福田。今回は好きな桜の花をモチーフの中心に実物大の草稿紙の上に桜の文様を描いていく。

枠台張り

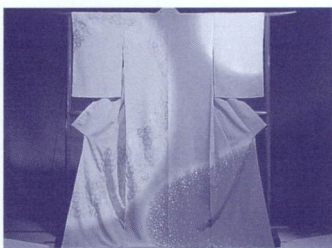


繡いの開始

いよいよ繡いの仕事が始まる。まず、桜の花の輪郭を「駒繡(こまぬい)」という繡技で表現する。

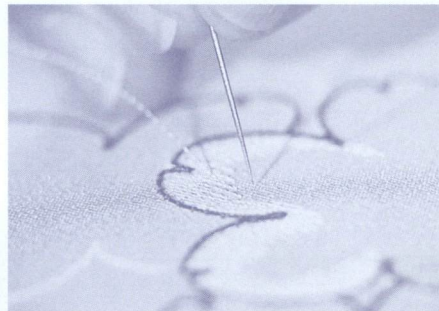


糸然り



「刺繡」による面の表現

花の花卉の中は福田独自の解釈による「刺繡」で表現する。刺繡は、平面を繡いつめる技法で、一つの文様を何段階かにわけ、外側から内側へと一針々々長短をつけて不揃いに繡い、文様全体を繡いつめていく。



完成作品

構想から繡いが終わるまで約四ヶ月。ようやく「和(やまと)」と名付けられた福田の新作、刺繡訪問着が完成する。全体に調和のとれた明るく、匂うような気品がある作品である。

染め・織り その伝統のわざと心を伝える

あや
彩なす首里の織物—宮平初子—

40分 / 16ミリ / VHS

●教育映像祭最優秀作品賞・文部科学大臣賞
●毎日映画コンクール記録映画文化賞●日本紹介映画●ビデオコンクール奨励賞●文部科学省特選 他

友禪—森口華弘のわざ—

30分【外国語版あり】 / 16ミリ / VHS / DVD
工芸技術記録映画シリーズ・16

●教育映画祭優秀作品賞・文部省選定●日本映画バンククラブ推薦

芹沢銈介の美の世界

35分【外国語版あり】 / 16ミリ / VHS

●芸術祭大賞●教育映画祭優秀作品賞●文部省選定●優秀映画鑑賞会推薦

芭蕉布を織る女たち—連帯の手わざ—

30分【外国語版あり】 / 16ミリ / VHS

●芸術祭優秀賞●毎日映画コンクール教育文化映画賞●キネマ旬報ベストテン第3位●日本産業映画賞●文部省選定

伊勢型紙

30分【外国語版あり】 / 16ミリ / VHS

●芸術祭大賞●教育映画祭最優秀賞・文部大臣賞●キネマ旬報ベストテン第1位●毎日映画コンクール教育文化映画賞●文部省選定

製作 株式会社 桜映画社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-20-1 千駄ヶ谷ビル4階
TEL:03-3478-6110 FAX:03-3478-5966
http://www.sakuraeiga.com